まつやま地区紹介MAP 11

荏原 えばら

福祉施設と文化施設、寺院や古墳が点在する福祉と文化と歴史のある地区

エリア基本データ（令和3年4月1日推計）

人口:8,035人
世帯:2,791世帯

10年前との比較

人口: 92.3%
世帯:102.6%

アイコン凡例

ショップ / 遊ぶ・施設 / チェック / 公園・自然 / 学校 / 子育て

市役所・支所・出張所 / 警察署・交番・駐在所 / 消防署 / 主な官公庁 / 医療機関 / 障がい者施設 / 高齢者施設 / 金融機関 / 神社 / 郵便局 / 寺院

美しい自然に囲まれた大型施設

Pick up

えひめこどものしろ
えひめこどもの城（愛媛県立とべ動物園も近接）

建物全体が遊具になった「あいあい児童館」を中心に、「創造の丘」、「冒険の丘」など5つのゾーンで、さまざまな体験ができる児童厚生施設。愛媛県立とべ動物園、愛媛県総合運動公園と近接し、2021年にとべ動物園との間に「とべもりジップライン」が完成した。

えひめけんそうごううんどうこうえん
愛媛県総合運動公園

約21,000人収容のニンジニアスタジアム

ニンジニアスタジアム（陸上競技場）や、体育館、テニスコートなどがそろう、県立の総合スポーツ施設。

もんじゅいん
文殊院

四国別格二十霊場第九番札所

四国八十八ヶ所巡拝の元祖といわれる衛門三郎の屋敷跡。弘法大師が因縁浄化の修法を行い伝えた、唯一の寺院と伝わる。

わたなべけじゅうたく
渡部家住宅

瓦屋根の上の茅葺が特徴

1866（慶応2）年に、庄屋である渡部操長綱が築いた住宅。国の重要文化財に指定されている。

Q どんな地区ですか？

四国八十八ケ所発祥の地といわれる文殊院をはじめ、寺院や古墳が点在する歴史の残る地区。えひめこどもの城や愛媛県立とべ動物園、愛媛県総合運動公園、愛媛県生涯学習センターなどの施設も多く、おでかけスポットとしても親しまれている地区です。また福祉施設が多いのも特長。自然に恵まれ、田畑も多い地区で、兼業農家も多く生活しています。

Q 生活環境はどうですか？

コンビニやスーパーはやや少ない一方、農家が多いため、至る所に野菜や果物の無人市があり、安価で新鮮な野菜や果物を手に入れることができるのが魅力。豊かな自然環境に惹かれ、移り住む子育て世帯も増えており、分譲地も徐々に増えています。

Q 公共交通機関でのアクセスは？

エリアの中心を通る予約制乗合タクシー（要事前登録）が森松バス停まで1日6往復運行しています。森松バス停から市内中心部の松山市駅までは約30分です。エリア西端にはえひめこどもの城と松山市駅を結ぶバスが1日16往復運行し、松山市駅までは約40分です。車で松山市中心部までは約30分。砥部町、久万高原町、東温市と隣接しており、大友山トンネルの開通で砥部町役場まで車で約5分、久万高原町役場まで約30分で行けるようになりました。

やつづかぐんしゅうこふん
八ツ塚群集古墳

四国八十八ヶ所巡礼の元祖・衛門三郎の8人の子どもをまつったと伝えられている、八つの古墳群。平野部にある古墳群としては珍しく、1968年に松山市指定の史跡となっている。

塚の上には石地蔵が置かれている

このマップは、各地区の公民館・まちづくり協議会のみなさんにご協力いただき作成しました。掲載している内容は、令和3年8月時点のものです（一部例外あり）。医療機関・高齢者施設・子育て関連施設など、一部記載を省略しているものもありますので、詳しくはお問い合わせください。